

平成30年度一般会計補正予算

オリンピック・パラリンピック開催準備費などを補正



市議会3月定例会が行われ、補正予算について審議されました。既定の予算額から8,600万円を削減し、歳入・歳出予算総額をそれぞれ213億2,200万円としました。主な内容は次のとおりです。

財政課
☎ 995-1801

東京2020オリンピック・パラリンピック に対する取り組み

オリンピック・パラリンピック推進事業

オリンピック開催地となる当市をPRし、レガシーづくりのため、オリンピック自転車競技ロードレース男子のコース周辺に看板を設置します。機運醸成のため公共施設に懸垂幕を設置します。

サイクリング環境整備事業

オリンピック自転車競技ロードレース男子のコースとなったことで、多くのサイクリストを迎え入れるように、市内各所に木製駐輪ラックを増設します。また、自転車のメンテナンスに必要な備品を配備したバイシクルピットを設け、快適なサイクリング環境も備えます。



サイクルピット (中央公園内)

「住みたいまち裾野」のまちづくり“共生”

最終処分場浸出水処理設備汚泥掻寄機改修事業

経年劣化による腐食が確認された最終処分場の機器を改修します。業務の長期停止を未然に防ぎ、設備の延命化を図ります。

鈴木図書館外壁（東側）防水改修事業

ふるさと納税を活用し、図書館の東側外壁の防水改修工事を行い、施設の長寿命化を図ります。

鈴木図書館照明設備LED化事業

ふるさと納税と一般寄付金を活用し、照明をLED化し、環境負荷の軽減と設備の長寿命化を図ります。

まちやひとを豊かにする産業づくり“共栄”

深良柏木田・西原耕地ほ場整備事業

県が実施している深良柏木田・西原地区のほ場整備に、国からの補助金が追加配分されたため、市負担金を増額し事業の促進を図ります。



深良柏木田ほ場